

北海道ブロック会議（令和4年9月5日～6日 北海道：札幌ガーデンパレス）

参加者約70名を得て第64回北海道私立専修学校各種学校教育研修大会として北海道ブロック会議が開催された。大会テーマは「北海道の未来につなげる職業教育」。

開会式では、吉田松雄北海道ブロック長・北海道理事長が大会長あいさつに立ち、参加者への歓迎のことばとともに、今年度に道内の職業実践専門課程認定校への助成措置が実現することを報告した。布川耕吉北海道札幌支部長が大会テーマの説明を兼ねて実行委員長あいさつを述べた後、来賓祝辞に入り、先ず山谷えり子参議院議員が先の選挙への支援についての謝辞、あいさつを述べた。次に岩本剛人参議院議員、北海道自民党・道民会議専修学校・各種学校振興議員連盟会長でもある千葉英守北海道議会議員からの祝辞後、福田益和全専各連会長からあいさつが述べられ開会式が閉会した。

小憩後、研修会に移り、講演Ⅰの演題「専修学校・各種学校をめぐる最近の動向」では文部科学省専修学校教育振興室の中安史明室長が専修学校の振興施策として、令和4年度文科省専修学校関係予算、コロナウイルス感染症への対応、職業実践専門課程等を通じた質保証・向上、リカレント教育、修学支援新制度等について説明。次に講演Ⅱの演題「専修学校・各種学校の現状と課題」では全専各連活動報告として全専各連事務局が令和4年度事業計画について、計画立案方針、重点目標の内容とその対応状況、職業実践専門課程認定校への地方財政措置（特別交付税）の予算要望活動、学校法人ガバナンス改革（私立学校法の改正）、協力者会議、教育未来創造会議第一次提言、厚生労働省施策等の動向について説明。続いて講演Ⅲの演題「課題解決のフロントランナーを目指して～2050 北海道ビジョン」では北海道経済連合会の真弓明彦会長から、北海道の将来を見据えた同連合会の取り組み等について説明が行われた。以上で初日の研修プログラムを終了し、懇親会が催された。

二日目の研修会では冒頭に、赤池誠章参議院議員から来賓祝辞が述べられた後、講演Ⅳの演題「成人年齢引下に伴う犯罪被害やネットトラブルに対する学生・学校のリスク管理」について、弁護士法人シティ総合法律事務所の中村浩士弁護士から、具体的な事例を交えながら説明が行われた。続いて全国専門学校青年懇話会の前鼻英蔵会長から懇話会の案内が行われ、研修会が閉会。

最後に閉会式が行われ、浅井洋子北海道副理事長があいさつを述べ、大会の全日程を終了した。